

エルレフィオ療法を受けられる患者様へ

エルレフィオ導入パス（20日間）【06012-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1/1

日付	/	① / ② / ③ / ④ /	/ ~ /、 / ~ /、 / ~ /	/ ~ /
入院日数	1日目	①2日目、②5日目、③9日目、④16日目	3~4日目、6~8日目、10~15日目	17~19日目
イベント	入院日：治療前日	治療日	経過観察期間	退院日
目標 毎日看護師と 評価します	<ul style="list-style-type: none"> 発熱のコントロールができる 書字障害や歩行障害、神経症状がない 治療や副作用症状について理解できる 副作用出現時に報告できる 日常生活の注意点を理解し、感染予防行動がとれる 			<ul style="list-style-type: none"> 発熱のコントロールができる 感染の徴候がない 書字障害や歩行障害、神経症状がない 治療や副作用症状について理解できる 副作用出現時に報告できる 退院後の生活について理解できる
内服注射	<ul style="list-style-type: none"> 自宅で内服していたお薬は、薬剤師が確認するため一度お預かりします 	<ul style="list-style-type: none"> 治療日の①2日目、②5日目、③9日目は注射1時間前（10時）と夕食2時間後（20時）に副作用予防薬を内服します 治療日の①2日目、②5日目、③9日目は朝8時から翌日の昼頃まで水分の点滴をします 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #fff9c4;"> <p>退院基準：バイタルサインが安定し入院時と 比べ新たな自覚症状がない</p>  </div>	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血、尿検査、レントゲン、心電図検査があります 入院中は定期的に採血があります 退院まで毎日朝に体重測定をお願いします 	<ul style="list-style-type: none"> 治療日の①2日目、②5日目、③9日目、④16日目から3日間は心電図モニターを装着します 治療日（①~④）は朝、昼、夜で体温、血圧、酸素の値を測定します 	<ul style="list-style-type: none"> ・3、4、6、8、10、15日目に採血があります。 	
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> エルレフィオ投与前日（1、4、8日目）に点滴の管を留置します 	<ul style="list-style-type: none"> 治療日（①~④）の11時頃、エルレフィオを皮下注射します 		
食事 飲水	<ul style="list-style-type: none"> サイトカイン放出症候群や腫瘍崩壊症候群を予防するため、エルレフィオ投与期間中は水分摂取を心がけて下さい 吐き気や食欲不振等がありましたら栄養士にご相談ください 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、点滴の管は保護が必要です。シャワー時間は日中に看護師に相談してください 			
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 排便や排尿の回数を確認します。前日の朝6時~当日6時までの回数をお聞きます 便秘の際にはお薬での調整が必要な場合があります。 			
安静活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、注射当日は自室または病棟内でお過ごしください リハビリテーションの介入があります 			
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師からオリエンテーションがあります 日常生活の注意点や感染予防行動について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 体調確認と副作用について一緒に確認します 寒気、発熱、めまいがある場合、また、免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群の症状（読み書きができない、言葉がでないなど）や、痙攣、ふるえ、力がかはらない等の症状がある時にはお知らせください 神経症状の確認のため、毎日1日3回、名前や生年月日、病院名、字が書けるかなど、簡単な質問をしますので協力をお願いします お腹に注射をするため、お腹の痛みや痒みの症状があるときにはお知らせください 点滴刺入部の痛み、赤み、腫れがあるときにはお知らせ下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 退院薬をお渡しします 次回入院日、または次回外来受診日をお伝えします 会計からの連絡後、1階で精算して頂き、退院となります 主治医が問題ないことを判断するまでは、運転や危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください ご自身で気づくことができない、痙攣や物忘れなどの神経症状もあります。ご家族や周囲の方々にも注意していただくことが必要です 	

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります